

利益相反管理方針

相愛信用組合は、当組合及びお客さまの間、並びに当組合のお客さま相互間における利益相反のおそれのある取引に関し、法令等に従いお客様の利益を不当に害することのないよう適性に業務を遂行いたします。

1．お客さま保護のための基本方針

当組合は、法令、諸規則、諸規程を遵守し、誠実かつ公正に事業を遂行し、当組合の商品・サービスを利用又は利用しようとするお客様の正当な利益の確保及びその利便性の向上を図り、もってお客さまからの信頼を確保するために継続的に取り組みます。

2．お客さまの利益が不当に害されないための利益相反管理

当組合とお客さまの間における利益相反のおそれのある取引に関し、法令等に従い、お客さまの利益が不当に害されることのないよう適切な利益相反管理措置を講じ、適正に業務を遂行します。

3．利益相反管理の対象となる取引と特定方法

利益相反とは、当組合とお客さまの間、及び、当組合のお客さま相互間において利益が相反する状況をいいます。

当組合では、利益相反管理の対象となる利益相反のおそれのある取引として、以下の、 に該当するものを管理いたします。

お客さまの不利益のもとに、当組合が利益を得、または損失を回避している状況が存在すること

の状況がお客さまとの間の契約上または信義則上の地位に基づく義務に反していること

また、お客さまとの取引が対象取引に該当するか否かにつき、お客さまから頂いた情報に基づき、営業部門から独立した利益相反管理統括者により、適切な特定を行います。

4．利益相反取引の類型

対象取引に該当するか否かは個別具体的な事情に応じて決まるものですが、

以下のような取引については、利益相反のおそれのある取引に該当する可能性があります。

お客さまの不利益のもとに、当組合が利益を得たり、または損失を回避する可能性がある状況の取引

お客様に対する利益よりも優先して他のお客様の利益を重視する動機を有する状況の取引

お客さまから入手した情報を不当に利用して当組合または他のお客さまの利益を図る取引

5 . 利益相反管理態勢

適正な利益相反管理の遂行のため、当組合に利益相反管理統括部署を設置し、利益相反管理に係る当組合全体の情報を集約するとともに、対象取引の特定および管理を一元的に行います。

対象取引の管理方法として、以下に掲げる方法その他の措置を適宜選択、あるいは組み合わせることで講じることにより、利益相反管理を行います。

また、これらの管理を適切に行うため、研修・教育を実施し、組合内において周知・徹底するとともに、内部監査部門において、その適切性および有効性について検証いたします。

対象取引を行う部門とお客さまとの取引を行う部門を分離する方法

対象取引又はお客さまとの取引の条件又は方法を変更する方法

対象取引又はお客さまとの取引を中止する方法

対象取引に伴い、お客さまの利益が不当に害されるおそれがあることについて、お客様に適切に開示する方法

6 . 利益相反管理の対象となる会社の範囲

利益相反管理の対象となるのは、当組合のみとなります。

ご不明な点がございましたら、次のお問合せ窓口までお申し出下さい。

〔お問い合わせ窓口〕

相愛信用組合本部 「利益相反ご相談係」

電話番号 0120-25-2318 (フリーダイヤル)

(受付時間 9:00 ~ 17:00 ただし、当組合の休業日を除く)